

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成29年度分）

団体名：八幡市

プロジェクト名	活力維持・八幡のみらい∞（無限大）プロジェクト ～八幡のポテンシャルを引き出すツール～		実施期間	平成28年度～ 平成29年度	テーマ	まちの安心・安全	新規・継続の区分	継続
地域における現状、課題及び住民ニーズ		新名神高速道路の城陽・八幡間の完成により、八幡市には新しい時代がやってくる。このことを踏まえ、新たな土地利用、産業育成や点在する優れた観光資源を結びつけるような基盤づくりが必要である。 また、様々なプレイヤーが活躍できるための安心・安全の基盤づくり、一歩前の安心を実感できるソフト対策を同時に展開することが重要である。						
プロジェクトの目的及び概要		・防災の拠点となる庁舎の改修を実施する。 ・高齢者を狙ったひったくりが多発し、京都府警や市民の強い要望により防犯カメラを設置する。 ・新名神高速道路の完成を機に、今後のまちづくりについて検討する。 ・地域で防災を担う消防団の強化を図る。						
		総事業費（千円）	71,551	本年度事業費（千円）	71,551	交付金額（千円）	17,768	
プロジェクトを構成する事業の平成29年度事業実績（出来高数値等）								
事業分類	事業名		事業種別	事業概要			主な実績（出来高数値等）	
市町村 実施事業	防災拠点整備事業		交付対象事業	倒壊する危険性が高い庁舎整備の検討を行う。			庁舎整備基本計画策定	
	橋本駅前改良事業		交付対象事業	橋本駅前広場整備に伴う予備設計、測量、用地調査 橋本駅前線を都市計画道路とするための資料作成、改良工事			橋本駅前広場整備に伴う予備設計等	
	市街地整備計画策定		交付対象事業	新名神高速道路の開通を機に、その利便性を活かした都市政策を展開するため、市街地整備の課題を明らかにした上で、事業化のための計画を策定する。			市街地整備計画策定	
	高齢者等の活力維持備事業		交付対象事業	高齢者等の活力維持を図るため、八幡市営の浴場を改修			八幡市営の浴場を改修	
住民 協働 事業	まちなか防犯カメラ設置事業		交付対象事業	犯罪の防止を目的に駅前や公園等に防犯カメラ設置			設置数 15台	
住民が 取り組む 事業								
成果 指標 ①	成果指標の目標数値	防犯カメラ設置 10台			成果指標の実績値 （30年4月1日時点）		15台	
	成果指標の達成状況	◎	（左の理由）	目標数値を上回って防犯カメラを設置することができた。				
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		（理由）			（時期）		

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成29年度分）

団体名：八幡市

成果指標②	成果指標の目標数値			成果指標の実績値 (30年4月1日時点)		
	成果指標の達成状況		(左の理由)			
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期	(理由)		(時期)		
本年度の事業実績が成果指標の達成に与えた効果		市民の防災の意識を高め、また防災の拠点となる庁舎の整備事業を進めることで災害に強い安心・安全なまちづくりに寄与した。				
※未達成の場合も効果を記載すること		※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方策についても記載すること。				
本プロジェクトに対する自己評価	関連事業との連携効果					
	府と市町村等との連携に資する成果		防犯カメラについては、八幡署と協議を行い、京都府警の協力のもと安心・安全のまちづくりに努めることができた。			
	住民の自治意識を高める成果		八幡市営の浴場の改修により、高齢者等のコミュニケーションの場を広げることができた。			
	リーディング・モデル成果					
	広域的波及成果		橋本駅前広場の整備に向けて改良事業を実施することで、新たな土地利用の促進につながる。			
	行財政改革に資する成果					
	その他の成果					

(記載要領)

- プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは―を記載すること。